

人権教育研究協議会各支部の意見交換（要点）

町人権教会長、窪川支部長：山本先生 令和 2 年 4 月 9 日

（個人の見解として）

- ・旧町村において、それぞれに人権問題に取り組んできた歴史があり、それぞれの歴史を理解し、お互いの考えを尊重することが重要と考える。
- ・人権条例の制定に関して、これを否定するものではない。
- ・条例を制定するのであれば、「四万十町独自」のものとして策定したら良いのではないか。

窪川支部 令和 2 年 5 月 7 日

- ・窪川地区（旧窪川町）でも、過去には差別発言の問題があり、差別しない意識を育てるための人権教育に取り組んできた。
- ・人権の取り組みは、人として生きる権利であり、民主主義の取り組みである。
- ・民主主義の取り組みは、自ら取り組む運動であり、法律や条令にたよらない取り組みをしてきた。
- ・人権条例がないと取り組めないのか。
- ・「人権のまち宣言」ではだめなのか

大正支部 令和 2 年 6 月 24 日

- ・人権は人の尊厳にかかわるものであり、人権を守ることは、命を守ることである。
- ・町が人権を擁護していく考えを示すことは大切なこと。
- ・条例は、町として独自に考えて策定すべきもの。
- ・人権を守ることは大切なことであり、包括的に人権を擁護するものとして策定すべき。

十和支部 令和 2 年 5 月 21 日

- ・町として、町民全体の人権を擁護するものとしての策定を目指すべきである。

窪川・大正・十和地区 人権教育・研修会等の開催（参加）状況

平成29年度～令和元年度

地区別	実施主体	実施内容	開催回数
窪川	町	教育・福祉人材交流研修	3回（年1回）
	町人権教	四万十町人権教育研究協議会人権講演会	3回（年1回）
	人権教窪川支部	人権教窪川支部定期総会・研修会	3回（年1回）
	県教育委員会	教職員を対象にした学習会	22回
大正	人権教大正支部	大正支部人権教育研究大会	3回（年1回）
	人権教十和支部	人権教育研究大会	3回（年1回）
十和	町外・県外研修への参加	人権教育研究大会（高知）	2回（令和元年は中止）
	〃	人権教育研究大会（四国）	3回（年1回）
	〃	人権・同和教育研究大会（全国）	3回（年1回）
	〃	人権問題課題別研修会	2回
	〃	人権教育夏季講座	3回（年1回）
	〃		

H29～R1年度 人権関係 研修 (教育委員会)

- ① 過去3年間の町(局)主催の人権に関する研修会の開催状況
 ③ 県・県教委主催の研修会・講演会への出席状況

- ② 過去3年間の人権教との共催・後援による研修会の開催状況

● ①～④ 関係

	研修名	実施年度	実施日	実施主体	内容	対象者	参加者数
①	教育・福祉人材交流研修	H29	8月2日	町	関係機関が連携し、人権意識の向上を図るため	町職員、教員、保育所	30人
①	教育・福祉人材交流研修	H30	8月2日	町	関係機関が連携し、人権意識の向上を図るため	町職員、教員	25人
①	教育・福祉人材交流研修	R1	8月2日	町	関係機関が連携し、人権意識の向上を図るため	町職員、教員、保育所	39人
②	四万十町人権教育研究協議会人権講演会	H29	12月3日	町人権教	絶望から希望へ全盲で重度障害の娘と生きた12年間	支部会員・住民	89人
②	四万十町人権教育研究協議会人権講演会	H30	11月25日	町人権教	中途失明乗り越えて盲導犬ディリーと	支部会員・住民	50人
②	四万十町人権教育研究協議会人権講演会	R1	12月8日	町人権教	同和問題の今そしてこれから	支部会員・住民	29人
②	四万十町人権教育研究協議会窪川支部第50回定期総会・研修会	H29	6月22日	人権教窪川支部	地域に広げる高齢者理解の輪	支部会員・住民	30人位
②	四万十町人権教育研究協議会窪川支部第51回定期総会・研修会	H30	6月21日	人権教窪川支部	未来を生き抜く子どもを育てるために公設塾の役割とは	支部会員・住民	30人位
②	四万十町人権教育研究協議会窪川支部第52回定期総会・研修会	R1	6月20日	人権教窪川支部	ビギニの海の願い 高知県に今も核で苦しむ人がいる事実を知ってほしい	支部会員・住民	30人位
③	高知県中学校生徒指導主事会	H29	年1回	県教委	生徒指導上の諸課題について学校として組織的な対応を図るため	教員	各校1人
③	高知県小学校生徒指導担当者会	H29	年1回	県教委	生徒指導上の諸課題について学校として組織的な対応を図るため	教員	各校1人
③	小中学校地区別生徒指導担当者・生徒指導主事会	H29	年1回	県教委	生徒指導上の諸課題について学校として組織的な対応を図るため	教員	各校1人
③	高知県中学校生徒指導主事会	H29	年1回	県教委	生徒指導上の諸課題について学校として組織的な対応を図るため	教員	各校1人
③	高知県小学校生徒指導担当者会	H29	年1回	県教委	生徒指導上の諸課題について学校として組織的な対応を図るため	教員	各校1人

③	小中学校地区別生徒指導担当者・生徒指導主事会	H 2 9	年 1 回	県教委	生徒指導上の諸課題について学校として組織的な対応を図るため	各 校 1 人	各校 1 人
③	小中学校人権教育主任研修	H 2 9	年 1 回	県教委	人権教育主任としての指導力の向上を図るため	各 校 1 人	各校 1 人
③	人権教育セミナー（8回程度の講座から選択）	H 2 9		県教委	教職員の意識を高め実践的指導力の向上を図るため	教員（希望者）	把握していない
③	高知県中学校生徒指導主事会	H 3 0	年 1 回	県教委	生徒指導上の諸課題について学校として組織的な対応を図るため	各 校 1 人	各校 1 人
③	高知県小学校生徒指導担当者会	H 3 0	年 1 回	県教委	生徒指導上の諸課題について学校として組織的な対応を図るため	各 校 1 人	各校 1 人
③	高知県中学校生徒指導主事会	H 3 0	年 1 回	県教委	生徒指導上の諸課題について学校として組織的な対応を図るため	各 校 1 人	各校 1 人
③	高知県小学校生徒指導担当者会	H 3 0	年 1 回	県教委	生徒指導上の諸課題について学校として組織的な対応を図るため	各 校 1 人	各校 1 人
③	小中学校地区別生徒指導担当者・生徒指導主事会	H 3 0	年 1 回	県教委	生徒指導上の諸課題について学校として組織的な対応を図るため	各 校 1 人	各校 1 人
③	小中学校人権教育主任研修	H 3 0	年 1 回	県教委	人権教育主任としての指導力の向上を図るため	各 校 1 人	各校 1 人
③	人権教育セミナー（8回程度の講座から選択）	H 3 0		県教委	教職員の意識を高め実践的指導力の向上を図るため	教員（希望者）	把握していない
③	高知県中学校生徒指導主事会	R 1	年 1 回	県教委	生徒指導上の諸課題について学校として組織的な対応を図るため	各 校 1 人	各校 1 人
③	高知県小学校生徒指導担当者会	R 1	年 1 回	県教委	生徒指導上の諸課題について学校として組織的な対応を図るため	各 校 1 人	各校 1 人
③	高知県中学校生徒指導主事会	R 1	年 1 回	県教委	生徒指導上の諸課題について学校として組織的な対応を図るため	各 校 1 人	各校 1 人
③	高知県小学校生徒指導担当者会	R 1	年 1 回	県教委	生徒指導上の諸課題について学校として組織的な対応を図るため	各 校 1 人	各校 1 人
③	小中学校地区別生徒指導担当者・生徒指導主事会	R 1	年 1 回	県教委	生徒指導上の諸課題について学校として組織的な対応を図るため	各 校 1 人	各校 1 人
③	小中学校人権教育主任研修	R 1	年 1 回	県教委	人権教育主任としての指導力の向上を図るため	各 校 1 人	各校 1 人
③	人権教育セミナー（8回程度の講座から選択）	R 1		県教委	教職員の意識を高め実践的指導力の向上を図るため	教員（希望者）	把握していない

□大正支部人権教育研究大会の内容

・2017 (H29) 年

日 時：2月1日 (木) 午後1時30分～

場 所：きらら大正

参加人数：166人

人権作文：田野々小、北ノ川小、大正中、北ノ川中 各1名

(四万十高校生は修学旅行中のため欠席)

講 演：山崎 理恵氏

「絶望から希望へ～全盲で重度障がいの娘と生きた12年間～」

・2018 (H30) 年

日 時：1月29日 (火) 午後1時30分～

場 所：きらら大正

参加人数：118人

人権作文：田野々小、北ノ川小、大正中、北ノ川中、四万十高校 各1名

講 演：中山 まさとも氏

「みんなでなくそう！差別といじめ」

・2019 (R01) 年

日 時：2月21日 (金) 午後1時20分～

場 所：きらら大正

参加人数：123人

人権作文：田野々小、北ノ川小、大正中、北ノ川中、四万十高校 各1名

講 演：しまむら かずお氏

「大切にしようよ、人も命も、自分もね。」

□旧大正町の人権条例制定状況

・平成13年3月30日制定

「大正町人権尊重の町づくり条例」

1. 基本方針

2017

差別の現実に深く学び、生活を高め、未来を保障する教育の内容を創造し、部落問題をはじめとして、女性・子ども・高齢者・障がい児（者）・HIV感染者等・外国人・犯罪被害者等・インターネットによる人権侵害・災害と人権に対するあらゆる人権侵害の課題を、町民一人ひとりの課題とし、解決に向けて取り組んでいきます。

2. 目標

- (1) あらゆる人権侵害の課題を、町民一人ひとりの課題とするために、教育内容をみんなで創造し、実践を強化します。
- (2) 組織の拡大強化をはかります。
- (3) 資料、広報活動を活発に行います。

3. 2017年度の主な活動

月	◆十和支部で開催したもの◆	町内で開催したもの	町外で開催されたもの
4	事務局会 (11日) 役員会 (25日)		
5	定期総会 (31日) 38人		高知：定期総会・事務局長 研修会 (12日)
6		四万十町人教役員会 (27日)	高知：第1回人権問題課題別研 修会 (3日)
7		四万十町人権教育研究協 議会総会 (27日)	四国：人教育研究大会高大会 愛媛県 (13～14日) 関連：「部落差別をなくする運動 強調旬間 (10～20日) 映画・講演 高知市 (16日)
8	大方あかつき館 文学講座 バスツアー (5日) 事務局会 (22日)		四国：人教育夏期講座 高知市 (4日)
9			高知：事務局長研修会 (8日)
10	役員会 (17日)	四万十町人教役員会 (21日)	高知：人教育研究大会 (7日)
11	人権教育研究大会 (26日) 61人		
12		四万十町人権教育研究大会 (3日)	全国：人権・同和教育研究大会 (2日～3日) 島根県 高知：第2回人権問題課題別研修 会 (8日)
1		四万十町人教役員会 (11日)	
2	役員会 (6日)	大正支部人権教育研究大会 (1日)	高知：人教集約大会 (19日)
3	1年のあゆみ発刊		

1. 基本方針

2018

差別の現実深く学び、生活を高め、未来を保障する教育の内容を創造し、部落問題をはじめとして、女性・子ども・高齢者・障がい児（者）・H I V感染者等・外国人・犯罪被害者等・インターネットによる人権侵害・災害と人権に対するあらゆる人権侵害の課題を、町民一人ひとりの課題とし、解決に向けて取り組んでいきます。

2. 目標

- (1) あらゆる人権侵害の課題を、町民一人ひとりの課題とするために、教育内容をみんなで創造し、実践を強化します。
- (2) 組織の拡大強化をはかります。
- (3) 資料、広報活動を活発に行います。

3. 2018年度の主な活動

月	◆十和支部で開催したもの◆	町内で開催したもの	町外で開催されたもの
4	事務局会 (10日) 役員会 (24日)		
5	定期総会 (30日) 38人		高知：定期総会 (29日) 事務局長研修会 (29日)
6			
7		四万十町人教役員会 (5日)	四国：第65回人権教育研究大会 高松市 (5～6日) 関連：「部落差別をなくする運動 強調旬間 (10～20日) 映画・講演 高知市 (18日)
8	事務局会 (9日)	四万十町人権教育研究協 議会総会 (6日)	四国：人権教育夏期講座 高知市 (7日)
9			高知：事務局長研修会 (7日)
10	役員会 (11日)	四万十町人教役員会 (4日)	高知：人権教育研究大会 (6日) 高知市・潮江中学校
11	人権教育研究大会 (21日) 61人	四万十町人権教育研修会 (25日)	全国：人権・同和教育研究大会 滋賀県 (17日～18日)
12			
1		大正支部人権教育研究大会 (29日)	
2	役員会 (5日)	四万十町人教役員会 (14日)	高知：人教集約大会 (15日)
3	1年のあゆみ発刊		

1. 基本方針

2019

差別の現実深く学び、生活を高め、未来を保障する教育の内容を創造し、部落問題をはじめとして、女性・子ども・高齢者・障がい児（者）・H I V感染者等・外国人・犯罪被害者等・インターネットによる人権侵害・災害と人権に対するあらゆる人権侵害の課題を、町民一人ひとりの課題とし、解決に向けて取り組んでいきます。

2. 目 標

- (1) あらゆる人権侵害の課題を、町民一人ひとりの課題とするために、教育内容をみんなで創造し、実践を強化します。
- (2) 組織の拡大強化をはかります。
- (3) 資料、広報活動を活発に行います。

3. 2019年度の主な活動

月	◆十和支部で開催したもの◆	町内で開催したもの	町外で開催されたもの
4	事務局会 (25日)		
5	役員会 (21日)		高知：定期総会 (24日) 事務局長研修会 (24日)
6	定期総会 (10日) 45人		
7		四万十町人教役員会 (11日)	四国：第66回人権教育研究大会 徳島県徳島市 (3～4日) 関連：「部落差別をなくする運動 強調旬間 (10～20日) 講演 高知市 (11日)
8		四万十町人権教育研究協議 会総会 (20日)	四国：人権教育夏期講座 高知市 (8日)
9	事務局会 (6日)	四万十町人教役員会 (19日)	高知：事務局長研修会 (13日)
10			高知：人権教育研究大会 (中止) (香南市)
11	役員会 (8日) 人権教育研究大会 (21日) 63人		全国：人権・同和教育研究大会 三重県(30日～12月1日)
12		四万十町人権教育研修会 (8日)	
1		大正支部人権教育研究大会 (21日)	
2	事務局会 (27日)		高知：人教集約大会 (21日)
3	1年のあゆみ発刊 役員会 (25日)	四万十町人教役員会	

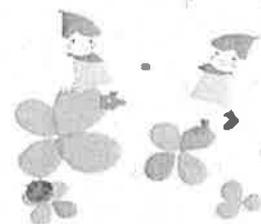
2017年度

四万十町十和支部人権教育研究大会

期日：11月26日（日）

時間：12時30分（受付）～15時

会場：十和隣保館・児童館



《大会テーマ》

差別の現実に深く学び、生活を高め、未来を保障する教育内容を創造し、部落問題をはじめとして、女性・子ども・高齢者・障害者・HIV感染者等・外国人・犯罪被害者等・インターネットによる人権侵害・災害と人権などに対するあらゆる人権侵害の課題を、町民一人ひとりの課題とし、解決するために。



～ 講演 ～

「つながりと感動」を合言葉に地域を変える！

～大人が変われば子どもは変わる～

講師 仲島 正教 さん



★プロフィール

小学校での21年間に及ぶ教師経験を基に、子育てや学校教育における「真の人権教育の大切さ」を語る教育者。教育現場で得た子どもたちとの様々な感動体験を交えながら、親や地域の大人が今こそ改めて認識すべき「人権意識」について♪優しい風♪にのせて世に贈り続ける。

兵庫県西宮市で小学校教師を21年間勤め、その後西宮市教育委員会人権教育室指導主事、学校人権教育課係長を5年間勤めた後、2005年3月に退職。

2005年4月より、教育サポーターとして、若手教師対象に「授業づくり」や「学級づくり」等のセミナーを開くかわら、講師活動は北海道から沖縄まで全国各地にわたり「人権教育」や「子育て」「学級づくり」等をテーマに、年間200回を数える。

～ 日程 ～

12時30分～

『受付』

13時～

『開会行事』

13時10分～

『講演』「つながりと感動」を合言葉に地域を変える！

～大人が変われば子どもは変わる～

15時

『閉会行事』

ご来場者に
人権グッズプレゼント！
(数に限りがあります)

主催 四万十町人権教育研究協議会十和支部

後援 四万十町・四万十町教育委員会・四万十町連合婦人会十和支部・十和地区区長連絡協議会・十和地区建設業会・四万十町十和地区民生児童委員協議会・部落解放同盟十和支部・十和連合青年団・しまんと町社会福祉協議会十和支所



2018年度



四万十町十和支部人権教育研究大会

期日：11月21日（水）

時間：18時（受付）～20時

会場：十和隣保館・児童館



《大会テーマ》

差別の現実深く学び、生活を高め、未来を保障する教育内容を創造し、部落問題をはじめとして、女性・子ども・高齢者・障害者・HIV感染者等・外国人・犯罪被害者等・インターネットによる人権侵害・災害と人権などに対するあらゆる人権侵害の課題を、町民一人ひとりの課題とし、解決するために。



～ じんけんコンサート う～みさん～

「あなたに会えてよかった」



★プロフィール

1977年7月、函館生まれ。幼少の頃から歌手を夢見ていたが、極度の「絶対音感」のために周囲から変わり者の目で見られ始め、初めて自分は人と違う事に気づく。自分の才能より友達が大切と、一度は音楽を断念してバスケットの世界に没頭、大学も特待で進学。しかし、19歳のバースデー。練習中の事故で頸椎損傷、全身に障害を持つ身となる。死にたい・・・そればかりの日々が続いたある日、友人の誘いで音楽部を見学。今思えば、この出来事が今日のスタートだった。寝た記憶が無いくらいずっと音楽の中にいた一年半を経て、ある日ふと、自分が心身ともに回復している事に気づいた。音楽の魔法だ！！生き返った！！それ以外考えられなかった。今度は私が恩返しをしたい・・・
現在は、被災地支援活動を行いながら、人権コンサートや、学校、施設老人ホーム等の慰問をはじめ、全国で展開中。

～ 日程 ～

18時00分～ 『受付』

18時30分～ 『開会行事』

18時40分～ 『じんけんコンサート う～みさん』

20時 『閉会行事』

ご来場者に
人権グッズプレゼント！
(数に限りがあります)



主催 四万十町人権教育研究協議会十和支部

後援 四万十町・四万十町教育委員会・四万十町連合婦人会十和支部・十和地区区長連絡協議会
十和地区建設業協会・四万十町十和地区民生児童委員協議会・部落解放同盟十和支部
十和連合青年団・しまんと町社会福祉協議会十和支所

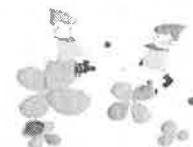
2019 年度

四万十町十和支部人権教育研究大会

期日：11月20日（水）

時間：18時（受付）～20時

会場：十和隣保館・児童館



《大会テーマ》

差別の現実深く学び、生活を高め、未来を保障する教育内容を創造し、部落問題をはじめとして、女性・子ども・高齢者・障害者・HIV感染者等・外国人・犯罪被害者等・インターネットによる人権侵害・災害と人権などに対するあらゆる人権侵害の課題を、町民一人ひとりの課題とし、解決するために。



～ 講演 ～

「社会力で、つなぐ・かわる まちのふうけい」

～ 子どもと協働で描く地域の学び ～

講師 中野 直毅 さん

★プロフィール

1997年田川市立金川小学校教頭、2001年には同校校長になる。2014年に退職されるまでの間、田川市内の小学校・中学校、また、教育委員会にも勤務される。退職後は、引き続き田川市の小学校で初任者指導、指導方法工夫改善をされたり、2016年からは田川市生活支援課において自立支援係、総括責任者兼コーディネーターとしても活躍されている。

NPO 法人田川ふれ愛義塾監事、NPO 法人福岡県学童保育協会 副理事長。

2018年福岡県人権同和教育研究協議会 副会長退任。

～ 日程 ～

18時～ 『受付』

18時20分～ 『開会行事』

18時30分～ 『講演』 「社会力で、つなぐ・かわる まちのふうけい」

～ 子どもと協働で描く地域の学び ～

20時 『閉会行事』

ご来場者に
人権グッズプレゼント！
（数に限りがあります）

主催 四万十町人権教育研究協議会十和支部

後援 四万十町・四万十町教育委員会・四万十町連合婦人会十和支部・十和地区区長連絡協議会・十和地区建設業会・四万十町十和地区民生児童委員協議会・部落解放同盟十和支部・十和連合青年団・しまんと町社会福祉協議会十和支所

《問い合わせ先 電話 0880-28-5373 十和隣保館》